

ローズライフ

Rose Life Vol.5 秋 2010



うえむら しょうこう さん
上村松篁 「燦雨」(部分) 昭和47(1972)年
所蔵：松柏美術館

日本画に親しむ。

芸術の秋にちなみ、今回取り上げたテーマは、日本画。

身近なはずの日本画ですが、

その魅力や奥深さにふれる機会は意外と少ないのではないのでしょうか。

そこで、奈良市学園前にある松柏美術館を訪ね、学芸員の鬼頭美奈子さんに日本画の基礎知識や、その楽しみ方をご紹介いただきました。

また、松柏美術館は、茶室や庭園も必見。

秋のお出かけスポットとしての魅力もあわせてお楽しみください。



発行

京阪ライフサポート株式会社

〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14番1号 京阪くずは体育文化センター2F

電話072-8680321

ローズライフ
インタビュー

横井君江さん

89歳
(大正10年6月4日生まれ)

一日の出来事をメモして記録。
行事も多くて、毎日忙しいの。



平成十八年の十二月、入院先の病院から直接こちらに来て、体験入居をしました。その時に部屋を決めて、いったん自宅待機。三ヵ月後の平成十九年三月から、こちらで暮らしています。四人姉妹の末っ子で甘えん坊なんですけど、小学校六年生の時に健康優良児で表彰されるほど元気がよくて、自分でどんどん決めちゃうところもあるのね。息子たちを驚かせてばかりです。

昭和十六年、大阪女子師範学校を卒業し、五十五歳の定年まで、小学校の教員をしていました。最初の赴任先は守口の滝井小学校。四年後に枚方小学校に転動しました。枚方小学校では、空襲警報が鳴ると、児童を引率して家庭に送り届け、学校に戻る途中、藪の中に隠れたりもしました。運動が好きだったので、子どもたちと一緒に直心影流のなぎなたをしたりして、楽しかったですよ。当時のことは時々思い出されます。他のことはほとんど忘れるんだけど(笑い)。

だからね、眼鏡と鉛筆とメモ帳を持ち歩いて、なんでも気づいたことをメモして、ノートにまとめています。毎日の事だから、結構な記録になるでしょ。

こちらは、いろんな所に出かける行事やホーム内のイベントも多いですし、病院や買物にも連れて行って頂いて、毎日忙しいの。自宅から車で十分ほどなので、家族もよく来てくれます。職員の皆さんにも親切にして頂いていますし、同居の先輩の方に色々教えて頂き、感謝、感謝で、日々楽しく暮らしております。(ローズライフくずはファミリールームにて)

快適な暮らしに「夢」と「文化」を添えて・・・ 奈良、京都。ふたつの古都に直結の「高の原」駅前。ショッピング・シネマ・医療をはじめ、生活利便も充実!



京阪グループの新しい高齢者の住まい
ローズライフ高の原
Rose Life Takanohara

ホーム見学会

10/16(土) 24(土) 11/3(祝)

10/30(土) 11/14(土) ※事前にお申し込みください

「ホーム見学会」申込受付中!
「ローズライフ高の原」は、京阪電鉄グループ、京阪ライフサポート株式会社が運営する、ハイグレードの住宅型有料老人ホームです。お元気な時から、また介護が必要になったら、安心して暮らせる環境を、ぜひご体験ください。

お問い合わせ・ご相談は・・・

モデルルーム・お客さま相談室

なないろのローズ

0120-716-602

ローズライフ

検索

京都府木津川市相楽台9丁目1番地5



上村松篁 万葉の春 昭和45(1970)年 所蔵:近畿日本鉄道株式会社(松伯美術館管理)

伝統的な画材を使い、対象を線で捉えるのが日本画。

明治以降、多くの西洋画が日本で紹介されるようになり、それらと区別するために、それまで日本で描かれていた絵画を日本画と呼ぶようになりました。近年は、人工的な絵の具も増えてきましたが、鉾物や植物などから作られる群青や緑青、胡粉などの絵の具を膠液で溶いて用いるのが一般的です。日本画は、画塾に通い、先生から線の描き方を教わるという方法で発達してきました。物の形を線で捉えて表現し、余白と呼ばれる空間をいかに描くかを目標としてきました。これに対して西洋画は、対象を立体的に捉え、目に見えぬ現実世界を正確に描くことを重視しており、ここに大きな違いがあります。



伯泉亭／美術館の東側に隣接する旧佐伯邸内にある茶室。

絵の中に漂う凜とした品格。それが、上村三代の画風。

松伯美術館では、上村松園、松篁、淳之の、親子三代にわたる日本画家の画業を紹介しています。

明治から昭和にかけて活躍した松園は、美人画を得意とし、その子松篁と孫の淳之は花鳥画家として知られています。モチーフは全く違いますが、三者に共通しているのは、絵の中に漂う凜とした品格です。

松園は、自分の母親を理想とし、芯のしっかりとした、女性の内面を描こうとしました。西洋的なスケッチの手法なども取り入れ、独自の世界を切り開いた稀有な作家です。松篁は、幼いときから小鳥や動物を家族のように可愛がり、詳細に観察することを好んだ少年で、動物に注ぐあたたかなまなざしが特徴的で、清澄な花鳥画をはじめ、鮮やかな熱帯花鳥や水墨調の作品も残しました。また、淳之は同じ花鳥画でも、



松伯美術館学芸員 鬼頭美奈子さん



松伯美術館／敷地内には美術館をとりまくように美しい庭園が広がっている。

松園と違って、非常に厳しい視点で自然を生き抜く鳥たちの命の尊さを表現しています。現在は、自宅で飼育する一六〇〇羽余の鳥に囲まれ、日々鳥と向き合いながら制作を重ねています。作品を見て庭を巡るだけなら、一時間ほどですが、十一月になると、庭の紅葉がともきれいに色づきます。開館日の土・日・祝日は、旧佐伯邸内の庭で野点を行いますので、作品観賞とあわせて、ゆっくりとした時間をお過ごしいただけます。

松伯美術館
〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2-1-4
TEL.0742-41-6666
http://www.kintetsu.jp/shohaku/
平城遷都1300年記念 特別展
「万葉に遊ぶ」
上村松篁の描いた万葉世界を中心に
10月5日(火)～12月12日(日)

いきいきコラム

5

姿勢を正して
腰への負担を軽く

すわり方を見直そう、正しい姿勢で腰痛予防。

長年頑張ってきた体にとって、腰痛は悩みの種。骨や関節に問題がないなら、その原因は、腰まわりの筋肉のコリやユガミにあるのかもしれない。そこで見直したいのが、すわり方。骨盤の上に背骨がきちんと乗って、自然なS字を描く正しい姿勢を保てば、腰への負担が減り、腰痛の予防にもつながります。



株式会社 京阪ライフサポート 株式会社 ケア事務部次長 眞藤英恵
理学療法士。病院、在宅訪問で高齢者ケアと健康増進に携わり、2003年京阪ライフサポート(株)入社。現在に至る。

椅子の場合は、深く腰かけます。足の裏がきちんと床につき、膝の角度が九〇度になるのが理想的。背中与背もたれの間が開いてしまふときは、間にクッションを入れて腰を支えるといいですね。

また、ずっと同じ姿勢をとり続けることも、腰にはよくありません。テレビを見ていて、CMがはじまったら、両手を上にあげ、大きく伸びをして深呼吸する。こんな些細なことを習慣づけるだけでも、腰の負担は軽減します。すわり方を意識して、好ましい姿勢にするだけで、腰が軽く感じられることもあるんですよ。

京のお菓子歳時記「秋」

深まる秋の上生菓子「梢の錦」

白餡の「こなし」は、色を染めて形を作る京菓子独特の材料です。京菓子が面白いのは、ほとんど餡で出ているので味に季節感はないのですが、色と形、そしてお菓子の名前(菓銘)で四季の移り変わりを表現するところ。秋が深まるにつれ、お菓子の紅葉の色づきも変えてゆきます。さて、今年の紅葉狩り…。どちらにお出かけですか? (文 十代目女将)



創業享保元年 京菓子司 笹屋伊織
本店 京都市下京区七条大宮西入 TEL.075-371-3333

高の原 お店探索

天然酵母のやさしいおいしさ ベーカリーレストラン アルペンローゼ

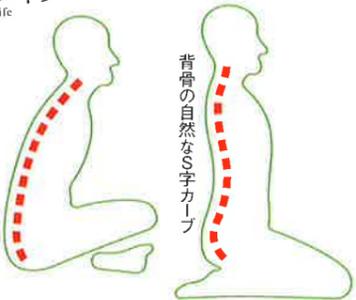
天然酵母のみで生地をつくり、石窯でふっくら焼きあげるアルペンローゼのパン。添加物や保存料を使わず、素材の持つ自然の力を最大限に引き出したその味わいには、素朴でホッとするようなやさしさがあります。本店内にはヨーロッパの家庭料理が楽しめるレストランもあり、お料理に合わせたパンとともに手作りのおいしさを届けています。



押熊本店 奈良市押熊町900 http://alpenrose.jp
ベーカリー: 0742-44-6644 レストラン: 0742-44-6693
高の原店 近鉄高の原駅改札前 0742-72-4183
白庭台店 近鉄白庭台駅改札前 0743-71-4183

ローズライフ

Rose Life



あぐらでC字に曲がった背骨が、背骨がC字に曲がってしまうので、座布団を半分の下に入れると腰への負担が減って、正しい姿勢に。

あぐらでC字に曲がった背骨が、背骨がC字に曲がってしまうので、座布団を半分の下に入れると腰への負担が減って、正しい姿勢に。